



ブラケット

LEDユニバーサルブラケット (LPK-4型)

取付説明書

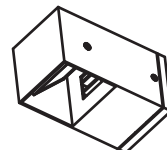
保管用

お客様へ

お買い上げありがとうございます。

■ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと必ず保管し必要なときにお読みください。

■施工には電気工事士の資格が必要です。必ず工事店・電器店に依頼してください。



上手に使って上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。



警告

■異常を感じた場合、速やかに電源を切る



異常が収まったことを確認し、販売店にご相談ください。

必ず守る

■器具を改造したり部品交換をしない



火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

分解禁止

■アルカリ系洗剤は使用しない



強度低下による破損のおそれがあります。

禁止



注意

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。



点検せずに長時間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

●LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。

必ず守る

点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。

●3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。

点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。

LED照明器具では寿命を、光束が初期値の70%に減少するまでの点灯時間と定めています。

この器具の光束維持率70%推定時間は約40000時間です。

■本体の取り外しは工事店、電器店に依頼する ■お手入れの際は、壁スイッチをオフにする



本体の取り外しには資格が必要です。

必ず守る



通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

必ず守る

使用上のご注意

- 一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1度程度）に清掃してください。
汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。
- アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損のおそれがあります。
- LEDが暗くなったときは器具の寿命です。（LEDの交換及び補修はできません。）

仕様

使用電圧	周波数	消費電力
AC100V	50/60Hz共用	2.7W

- LEDにはバラツキがあるため、同一品番商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。

工事店様へ

施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■ 器具の取り付けは、説明書に従い確実にを行う



取り付けに不備があると、
火災、感電、落下による
けがのおそれがあります。

必ず守る

■ 指定以外の場所に取り付けない



- ・据置き・天井面
- ・浴室などの湿気の多い場所
- ・補強のない薄い場所（ベニヤ板や石膏ボードなど）
- ・取付面が本体パッキンより小さい場所

禁止

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

- この器具は防雨型、壁面取り付け専用です。
（防湿型ではありません）

■ 取付面と本体パッキンのスキマおよび パッキン外周部にシーラ剤を塗る

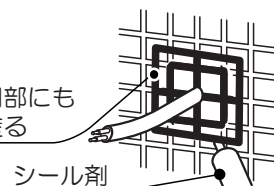


本体パッキンと取付面とのスキマを
防水シーラ剤などで埋めてください。
防水が不完全な場合、
火災、感電のおそれ
があります。

必ず守る

パッキン外周部にも
シーラ剤を塗る

シーラ剤



■ 交流100ボルトで使用する



過電圧を加えると過熱し、
火災、感電のおそれがあります。

必ず守る

■ 接地工事は、電気設備の技術基準に従い確実にを行う



接地が不完全な場合、
感電のおそれがあります。

必ず守る

■ 器具表示の指定方向以外は取り付けない



火災、感電のおそれがあります。

必ず守る

■ 電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む



差し込みが不完全な場合、
火災・感電のおそれがあります。

必ず守る

注意

■ 温度の高くなるものの上に取り付けない



- 火災の原因となることがあります。
- ガス機器やその排気筒の上に
取り付けないでください。

禁止

■ 調光器と組み合わせて使用しない



調光器が付いている場合は
取り外して使用しないと
火災の原因となることがあります。

禁止

施工前のご確認事項

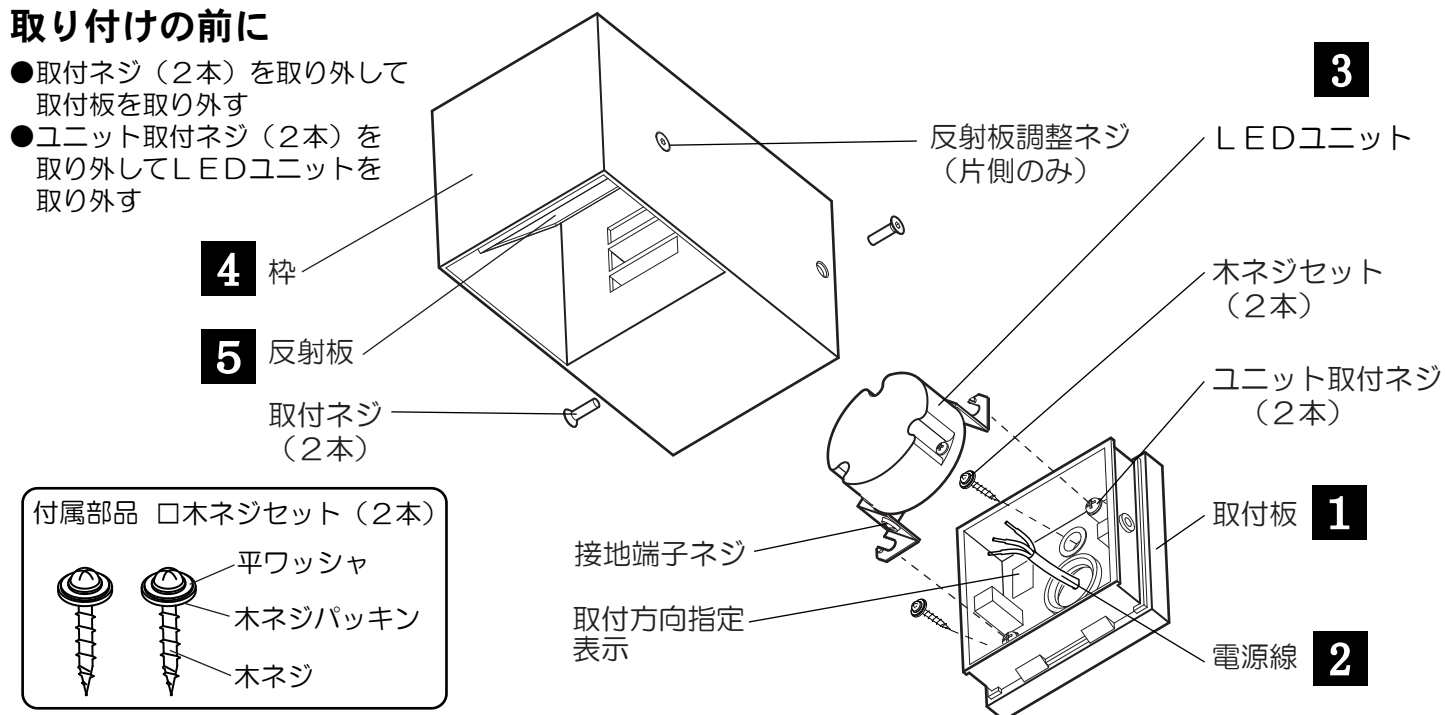
- 配線についての注意
- 壁スイッチを設けることをおすすめします。
壁スイッチを設けないとお手入れの際に電源をOFFにできません。
 - ホタルスイッチと接続する場合は器具1台につきスイッチ1個でご使用ください。
(2個以上のホタルスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)

各部のなまえと取り付けかた

⚠ 注意 器具取り付けの際は、安全のため電源を切ってください。
通電状態で言うと感電の原因となることがあります。

取り付けの前に

- 取付ネジ(2本)を取り外して取付板を取り外す
- ユニット取付ネジ(2本)を取り外してLEDユニットを取り外す

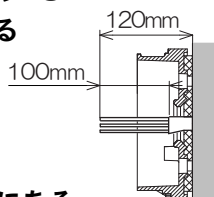


1 取付方向指定表示に従い、付属の木ネジセット(2本)で取付板を取り付ける

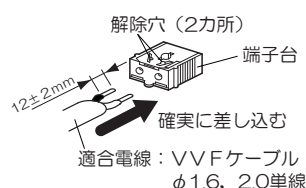
木ネジに平ワッシャ・木ネジパッキンが取り付けられていることを確認する。
取付ピッチ 50mm

2 端子台に電源線を接続する

①電源線を下図のように加工する



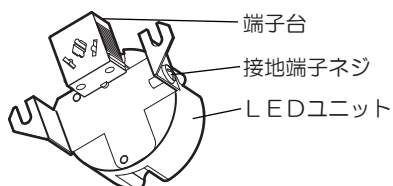
②電源線をLEDユニット裏面にある端子台に差し込む



器具の取り替えなどで電源線を外す場合は、マイナスドライバーなどを解除穴に差し込みながら電源線を引き抜いてください。



③接地端子ネジからD種(第3種)接地工事を行ってください。



3 LEDユニットを取り付ける

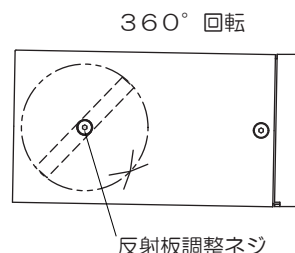
ユニット取付ネジ(2本)を確実に締め付ける。

4 枠を取り付ける

取付ネジ(2本)を確実に締め付ける。

5 反射板の角度を調整する

反射板調整ネジを緩めて反射板を可動させて照射方向や光量を調整する。
調整後は反射板調整ネジを確実に締め付ける。



取説コード

Z374

200902A_1009